

科目区分	専門基礎分野	科目名	形態機能学IV (腎・泌尿器、生殖器)	対象学生	第1学年
		単位数(時間数)	1単位(15時間)	学期	第1学期
担当講師	院内講師				
科目目標	1. 腎・泌尿器系の構造と機能を理解する。 2. 生殖器系の構造と機能を理解する。				
授業計画	<p>第1回～4回 腎臓 (講義)</p> <p>5章 1) 腎臓の構造と機能 2) 糸球体の構造と機能(糸球体濾過 他) 3) 尿細管の構造と機能(再吸収と分泌、抗利尿ホルモンの作用 他) 4) 傍糸球体装置の構造と機能 (レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系 他)</p> <p>排泄路 1) 排泄路の構造と機能(尿管、膀胱、尿道) 2) 尿の貯蔵と排尿(蓄尿反射、排尿反射)</p> <p>体液調整 1) 水の出納 2) 脱水 3) 電解質異常 4) 酸塩基平衡</p> <p>10(A)章 男性生殖器の構造と機能 1) 精巣の構造と機能 2) 精路の構造と機能(精巣上体、精管、尿道) 3) 付属生殖腺の構造と機能(精嚢、前立腺 他) 4) 男性の外陰部 5) 男性の生殖機能(精子の形成 等)</p> <p>第5回～7回 女性生殖器の構造と機能 (講義)</p> <p>10(B)章 1) 卵巣の構造と機能 2) 卵管・子宮・膣の構造と機能 3) 女性の外陰部と会陰 4) 女性の乳房と乳腺 5) 女性の生殖機能(卵巣周期、月経周期) 6) 加齢による生殖機能や性ホルモンの変化</p> <p>受精と胎児の発生 1) 生殖細胞と受精 2) 胎児の発生と着床</p> <p>第8回 終了試験</p>				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 解剖生理学 医学書院 系統看護学講座 準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院				
講師からのメッセージ	模型や視聴覚教材を使用して各称や働きを確認する。尿の生成、体液量の調節、排尿、女性の生殖器系の構造と機能、男性の生殖器系の構造と機能、受精と発生など、国家試験出題基準を確認し学習すること。				